



DRIVE DR01 RECORDER

ドライブレコーダー取扱説明書

この度はギャラクスドライブレコーダーをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。本書はお取付及びご使用に大切な内容となっております。必ず本書をご覧になってから、お取付及びご使用頂きますようお願い致します。

本製品について	1
安全について	1
ご使用に際して	1
製品の構成	2
各ボタンの機能	3
取付方法	3
基本動作	5
写真撮影	6
映像再生	7
時刻設定	8
主な仕様	9
保証規定	9

- 車両事故デジタル映像記録、衝突事故の状況を記録する装置ですが全ての状況において映像を記録することを保証するものではありません。
- 道路情報入手カメラは「道路運送車両法 保安基準第29条」前面ガラス装着規制の除外指定商品です。(2007年2月28日現在)
但し、設置場所はフロントガラスの上端から上下方向の1/5以内の場所に取付けて下さい。自動車検査法人審査事務規定第5章5-47により設置場所が規定されています。
- 記録された映像が破壊された場合による損害については、本機の故障の場合でも弊社は一切責任を負いません。
- 記録された映像は事故検証の補助的なものとして役立ちますが、完全な証拠としての効力があるものではありません。
- 不適切な使用及び装着・改造による故障・事故に対して弊社では責任を負いかねます。正しくお取付頂けないと、正常な映像での撮影が行えない事がございます。

安全について

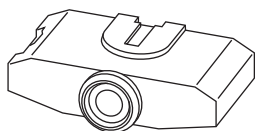
- 本機を濡らさないで下さい。水につけたり、水をかけたり又、濡れた手で操作をしないで下さい。感電・故障の原因になります。
- 車を運転中に本機の操作をしないで下さい。交通事故の原因になります。
- 絶対に分解・改造しないで下さい。製品に改造等が認められる場合、アフターサービスを受けることができなくなります。
- ケースは絶対に開けないで下さい。
- 発熱・異臭・発煙に気付いた場合は直ちにご使用をおやめ下さい。そのまま使用されますと火災や感電の原因になります。
- 本製品を落下させたり、衝撃や強い振動を加えないで下さい。火災・故障の原因になります。
- ケースの汚れを拭き取る場合は、シンナー・ベンジン・化学雑巾等を使用せず、柔らかい布、又はティッシュペーパーをご使用下さい。
- 本製品の供給電源はDC5Vです。付属品以外の電源ケーブルは絶対に使わないで下さい。

ご使用に際して

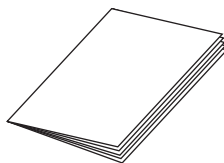
- 本製品のレンズが汚れないようご注意ください。又、正常な撮影ができない場合がありますので、本製品の前面部のガラスに汚れ、異物、ステッカー等が付着していない事をご確認下さい。
- 初期設置時には、正しく取付け、テスト動作を行って下さい。
- 長い期間使用した場合や、激しい振動等で本体の角度が変わることがあります。その場合は初期位置に直してテスト動作を行って下さい。
- 時刻の誤差が1年間で5分程度発生する場合がございます。半年に1回時刻合わせを行って下さい。

製品の構成

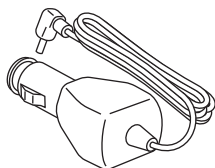
GARAX



本体



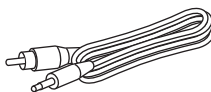
取扱い説明書



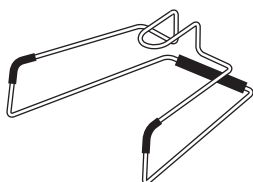
DC5V専用
電源ケーブル



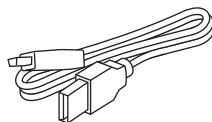
2GB SDカード



1m ビデオ出力コード

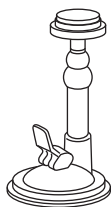


簡易ステー

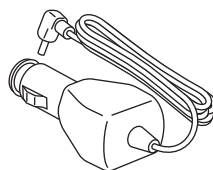


USB アダプター

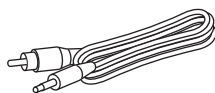
オプション品の構成



吸盤ステーセット



セキュリティ機能付
DC5V専用電源ケーブル



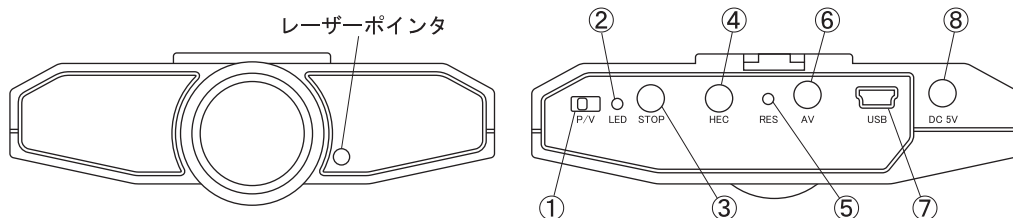
3m ビデオ出力コード



8GB SDカード

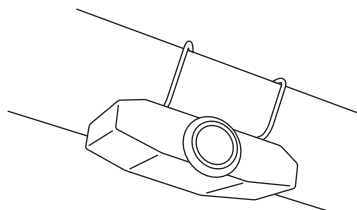
各ボタンの機能

GARAX



①	P/V	モード切替スイッチ:P(写真モード)/V(ビデオモード)
②	LED	LEDランプ 緑色点灯:電源ON/赤色点滅:録画中
③	STOP	撮影途中で一時停止する。もう一度押すと撮影に戻る 再生する時に画像データは一組ずつ切り替わる
④	HEC	レーザーポインタ押すボタン:押すと赤い0.1mWレーザー光線を発射します。初期設置するときカメラの上下左右位置を確認する為に使用。
⑤	RES	リセットスイッチ
⑥	AV	ビデオ出力
⑦	USB	PC用USB出力
⑧	DC 5V	直流5V電源入力

取付方法

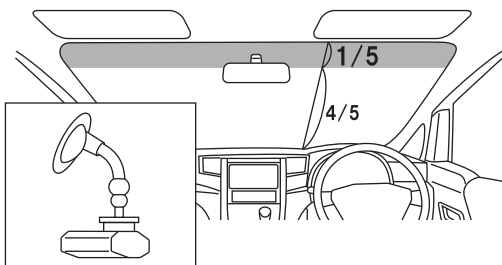


〈簡易ステー使用〉

1. 取付け位置の確認をして下さい。サンバイザー等に簡易ステーを取付けて下さい。
2. 本体の左右方向が水平になるように取付けて下さい。

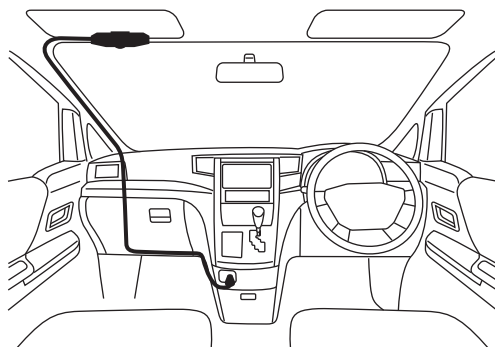
〈吸盤ステー使用〉

1. フロントガラス上端から1/5以内の範囲に取付けて下さい。
2. 本体が水平になるように上下角度を調節し、角度調節ねじを締めて下さい。



⚠ 注意

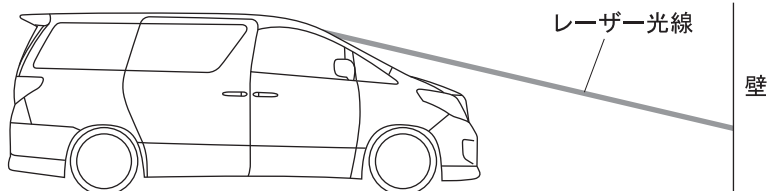
- 車検標章と重ならないように取付けて下さい。
- ワイパーの稼動範囲内にカメラを取付けて下さい。ワイパーの稼動範囲外に取付けた場合、雨天時に鮮明な画像が撮影できないことがあります。
- SDメモリーカードが容易に抜き差し出来る事を確認して下さい。
- 貼付け面を脱脂・洗浄して下さい。



- 電源ケーブルを本体の電源入力に差込んで下さい。視界の妨げにならないようにケーブルを配線し、ケーブルをケーブルストッパーで固定してシガーソケットにシガープラグを挿して下さい。

⚠ 注意

シガープラグは奥までしっかりと差し込んで下さい。差し込み後、ガタつき等がある場合や簡単に抜けてしまう場合はご使用をおやめ下さい。火災、感電の原因になります。



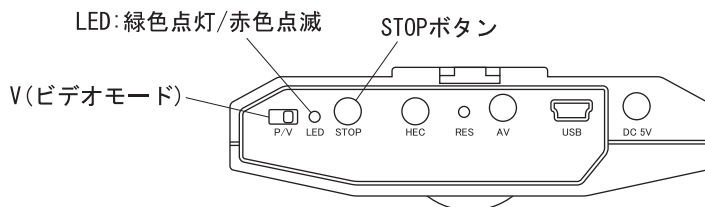
- エンジンを始動して下さい。本体のHECボタンを押して下さい。赤いレーザー光線が発射されますので、このレーザー光線を壁など平面部分に当て、本体の上下左右方向の調節を行って下さい。
- テスト録画を行って下さい。P.5以降の基本動作の手順により、カメラの映像範囲、日時設定、音声記録など確認して下さい。

⚠ 注意

- シガーソケットに常時給電されているタイプの車両でご使用の場合はエンジン始動後にシガープラグを挿入し、エンジン停止時はシガープラグを抜いてご使用下さい。シガープラグを挿入したままにされますと、バッテリーあがりの恐れがあります。
- SDメモリーカードを取出す際は、本製品の電源が切れていることを確認してから取出して下さい。データの破損や故障の原因になります。
- エンジン停止後15秒間は、撮影/映像の保存をしています。この間に、SDメモリーカードを取出さないで下さい。データの破損や故障の原因になります。

- P/VスイッチをV(ビデオモード)にして下さい。エンジンを掛けるとカメラは自動的に撮影モードに入ります。
- 正常動作する時に緑色LEDランプは点灯し、赤色LEDランプは点滅します。
- エンジン停止後カメラは15秒間は自動的に撮影し続け、この間の画像は全て保存されます。
- 5分間隔で映像データが保存されます。2GB S Dメモリーカードを使用した場合、連続40分間のデータが保存されます。40分間を超えると、1組目(一番古いデータ)の映像データが上書きされます。更に2組目、3組目と上書きされていきます。

〈撮影動作時〉

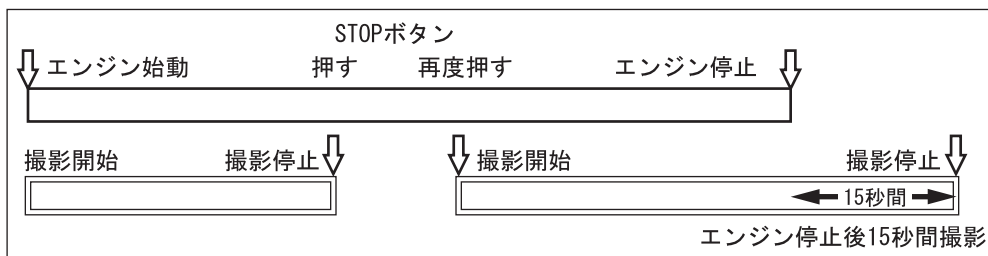


⚠ 警告

本製品は「波長650nm/最大出力0.1mW」のレーザー光を使用しています。以下の注意を守らないと目を傷める原因になりますので必ずお守り下さい。

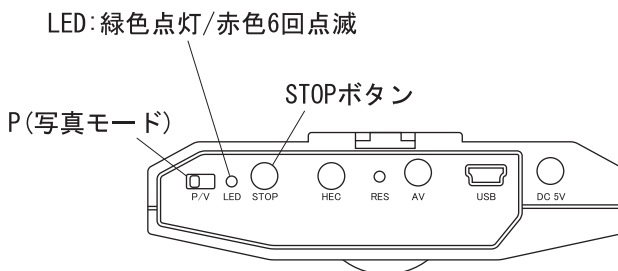
- レーザー光を絶対に、目には照射しないで下さい。
- レーザー光を絶対に覗かないで下さい。
- レーザー光を絶対に人に向けしないで下さい。
- 子供に使わせしないで下さい。

〈基本動作図〉



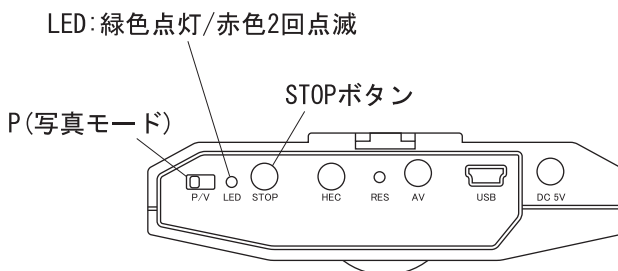
●電源OFFの状態

- ①P/Vモード切替スイッチはP(写真モード)にしてください。
- ②電源ONするとLED:緑色点灯/赤色6回点滅後(約6秒間)、写真撮影モードに入ります。STOPボタンを押すと写真撮影を行います。
- ③写真撮影終了後は、P/Vモード切替スイッチをV(ビデオモード)にすると通常録画モードに戻ります。



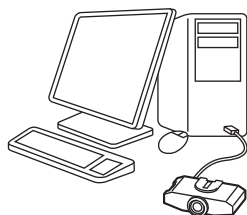
●電源ONの状態(通常録画中)

- ①STOPボタンを押して下さい。
- ②P/Vモード切替スイッチをP(写真モード)にすると、LED:赤色2回点滅後に撮影モードに入ります。STOPボタンを押すと写真撮影を行います。
- ③写真撮影終了後は、P/Vモード切替スイッチをV(ビデオモード)にし、LED:赤色2回点滅後にSTOPボタンを押すと通常録画モードに戻ります。

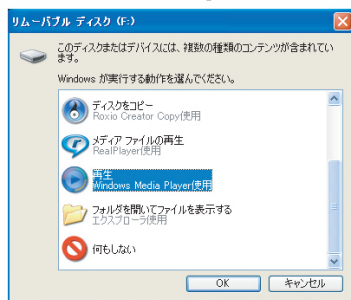


●PCを使用し、映像データを再生する場合

[USBアダプタコード使用]

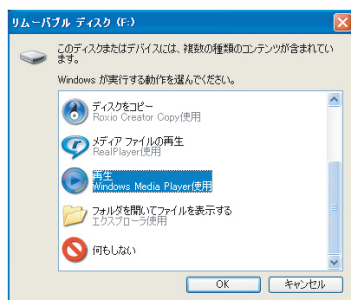


①USBアダプタコード(同梱)で本体とパソコンを接続して下さい。パソコン画面の指示に従って操作して下さい。簡単に映像が再生できます。



②USBアダプタコード(同梱)は本体USBコネクタに挿すと(青色LEDランプと赤色LEDランプ同時点灯)、左の画面が表示されます。OKを押すとWindowsプレビューが立ち上がり、簡単に映像を再生できます。

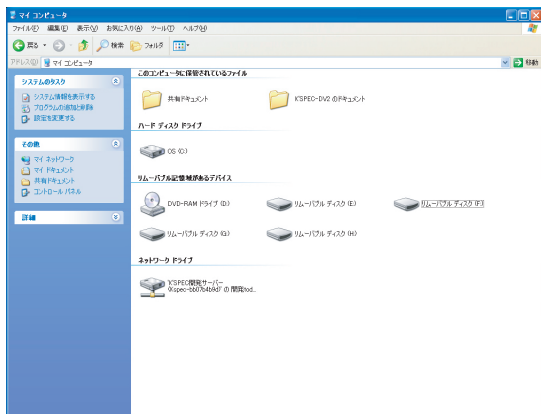
[SDメモリーカード使用]



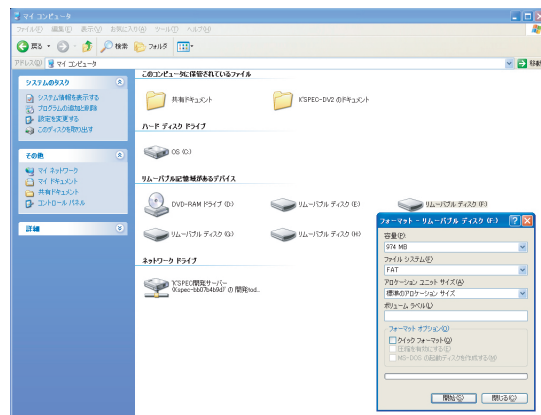
①SDメモリーカードを機器本体から取出し、パソコンのSDメモリーカードスロットに挿入します。下記の画面が表示されましたら、OKを押して下さい。Windowsプレビューが立ち上がり、簡単に映像を再生できます。

●モニターを使用し、映像データを再生する場合

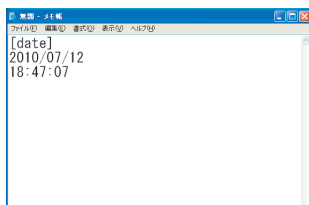
- ①P/Vモード切替スイッチをP(写真モード)にして下さい。
- ②DC5V電源コネクタを差込んで下さい。
- ③ビデオ出力コード(同梱)の青色コネクタをモニター側に接続して下さい。
- ④ビデオ出力コネクタの反対側のJK端子を本体のAV端子に接続すると映像がモニターに映ります。
- ⑤STOPボタンを押すと映像を0001組・0002組と順番に選ぶことができます。
- ⑥終了時はP/Vボタンのモード切替スイッチをV(ビデオモード)に戻して下さい。



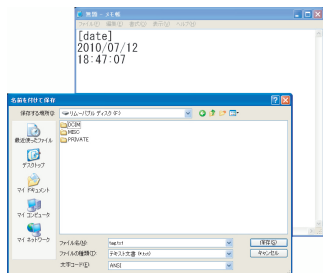
- ①パソコン環境:Windows2000以上のバージョンであれば動作します。本体電源コードを外し15秒後、SDカードを本体から取出して下さい。
- ②SDカードをUSBカードリーダーに差し込み、USBカードリーダーをパソコンに接続して下さい。
- ③SDカードをフォーマットします。パソコンのスタートメニューからマイコンピュータを開いて下さい。左の画面が出ます。



- ④SDカードを選んで右クリックし、メニューからフォーマットを選択します。(ファイルシステムはFAT32にして下さい。)



- ⑤Tag.txtというテキストファイルを作成します。パソコンのスタートメニューからアクセサリのメモ帳を起動します。
- ⑥現在時刻に合わせて、左の書き方で記入して下さい。



- ⑦Tag.txtファイルをSDカードに保存します。
- ⑧SDカードをカードリーダーから外し(ハードウェアの安全な取外し方法で)、本体に差し込むと時刻更新が完了します。

カメラ撮像素子	1/4インチカラーCMOS
有効画素子	130万画素
最大画素子	200万画素
カメラ画角	水平方向:120° 垂直方向:90°
カメラレンズ焦点範囲	0.6mから無限遠
記録媒体	SDメモリーカード (2GB) 同梱
記録時間	5分/1組で連続8組記録、9組以降は1組目から上書き書替え。エンジン停止、電源切断後15秒間記録
記録データ	画像; 音声; 日時
内臓バッテリー	5V 300mA
映像保存方式	AVIファイル
写真保存方式	JPGファイル
出力方式	NTSCビデオ出力; USB出力; メモリーカード
電源範囲	DC12V/24V兼用
本体サイズ	幅92×高さ46×奥行き22 (mm)
本体重量	55g

保証規定

- 保証期間内に正常なる使用状態において、万一故障した場合には無償で修理いたします。(保証書は必ず添付して下さい)
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - ①使用上の誤り、製品に改造を加えた場合や当社指定のサービス店以外で修理された場合。
 - ②お買い上げ後の運送、移動、落下などによる故障及び損傷。
 - ③指定外の電源使用、及びその他天災などによる故障及び損壊。
- 保証は日本国内においてのみ有効です。



DRIVE DATA
RECORDER

 K'SPEC
ELECTRONICS

発売元：ケースベック・エレクトロニクス株式会社